

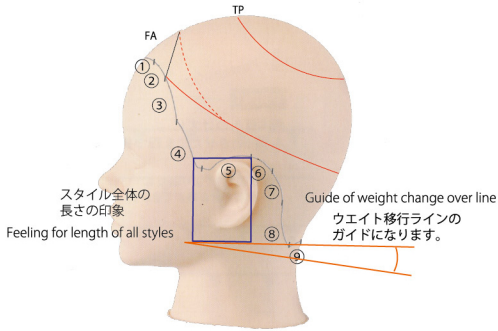
9 Basic Hair Cut Graduation cut 1 【The Firefly】 ファイアーフライ

カット技法の目的

このカットの特徴は、フロントは小さなグラデュエーションでバック部へ向かって徐々にグラデュエーションの幅が大きくなります。後ろへ流したり、ショートヘアのベースにもなります。
(1) 流すカットのトレーニング (2) フロントからバックまでのグラデュエーションのつなぎ方



1. 全体的なレングスの基点となるガイド作り



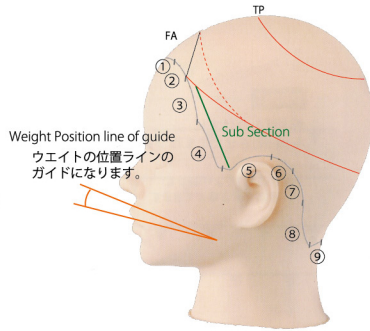
日本語表記

クラウンを中心にメインセクションを取ります。⑤周辺のアウトラインを使いファイアーフライの仕上りの長さを想定して、アウトラインの長さとうェイト移行を考えた角度のガイドを作成します。この時、長さはそのスタイルの全体的な長さの印象となります。角度は、仕上りのボリューム感の移行のガイドとなります。真っ直ぐに設定した場合、真っ直ぐ横に重さは移行します。後ろを下げて設定した場合、ボリューム感は後ろが下がる仕上がりになります。

For English

Take a main round section angled slightly diagonal back from temple to the middle of the occipital region.
Use outline ⑤ areas for length of finished firefly style and create guide line of angle and weight all to length. It is very important to have imagination for outline of finish.

2. グラデュエーションの基点となる角度のガイド作り

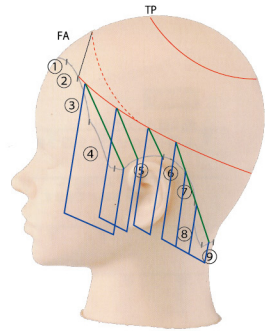


生え際一線の髪を分け取り（サブセクション）グラデュエーションスタイルの基本となる重さコントロールのガイドを決めます。この時角度を上げて設定すると、仕上りのウエイトの位置は上部に引き上げられます。仕上がりをご想定して設定しましょう。
※ ガイドの設定時は、パネルを持ち上げないでオンスキンで設定しましょう。

Take section of the hairline to determine that weight of control. Take a vertical subsection from main section about 2-3 inches back from the temple and in front of the ear and comb down. Cut the line with the fingers angled slightly diagonal back for a softer look.

※ Do not set guide line by lifting panel of hair, set guide line on the skin.

3. アンダーセクションを後ろに向かって切り進めます。

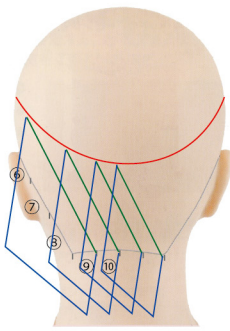


角度のガイドが出来たら、そのガイドを元にして後ろに切り進めます。この時、髪が生えている方向へ一度髪を落としてから指を入れ目的の角度にリリースして切ります。サブセクションを後ろへ進めながらカットを進行します。
※ 必ず髪が生えている方向を確認しながら進めます。
※ 前に切ったサブセクションガイドの半分と一緒に持って切ります。
※ ⑥⑦⑧は必ず 3 回に分けて髪が落ちる位置を確認しながら切ります。

Move up the head horizontally until half the head is cut, then connect the front to behind the ears and the back by taking a new round section extending from the temple to the back of the occipital bone and then take vertical diagonal back subsections about a half inch in thickness.

※ Be sure to determined direction of the hair growth.
※ Cut the hair panel by holding half of previous subsection guide
※ ⑥⑦⑧ must divide to 3 by confirming how hair falls.

4. バックセクションを切り進めます。



日本語表記

前項にて⑥⑦⑧迄切り進めた長さや角度をガイドにしてそのままメインセクションに沿ってバック部へ切り進めます。反対のみつ襟部まで切り進めておきます。
※ 縦幅が広いと感じたら 2 回に分けて切ります。
※ 始めに決めたグラデュエーションの角度のガイドを一定に保ちながら後ろへ切り進めます。

For English

Cut hair panel toward back section by following main section of ⑥⑦⑧ length and angle of guide. Determine the weight and graduation by adjusting the angle of fingers.
※ Divide to 2 section if the width is too wide.
※ Cut the hair panel toward back section by keeping fixed graduation angle guideline.

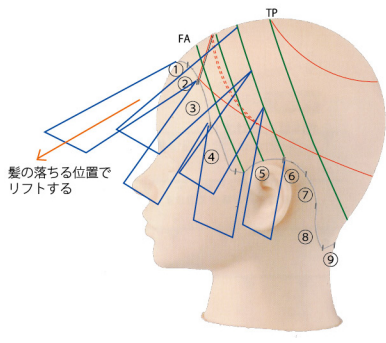
5. 右側サイドも手順 1 ～ 4 同様にして切ります。



前項手順 1 ～ 4 迄を参考にして、右側サイドを切り進めます。バック部反対側のみつ襟部まで切り進めるとセンター周辺はクロスチェックされることになり、切りながら左右の長さの調整を行います。
※ 長さのガイドは左側⑤番周辺の髪をガイドにして決めましょう。

Cut the rest of the head in this diagonal back pattern keeping the fingers at a fixed angle to maintain the same graduation angle by referencing of steps 1~4.

6. バック部の中間メインセクションを切ります。



ミドルセクションを切り進めます。サイドを切るときに使ったサブセクションを頭頂部まで取り、中間・トップと切り上がります。中間層は、アンダーセクションに乗せる感じで切り、トップセクションは横スライスでミドルセクションに乗せるイメージで切ると良いでしょう。
※ 必ず自然に髪が落ちる位置を確認し、その場所ですリフティングするようにしましょう。

Move up the head taking the same round main section and diagonal back subsection as before. Follow the below section of guide line.
※ Confirm hair the way it naturally falls then Lift it.



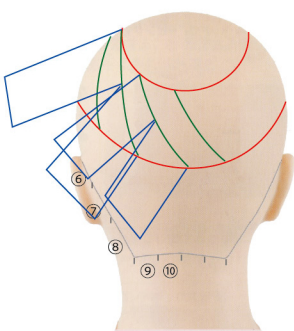
9 Basic Hair Cut Graduation cut 1 【The Firefly】 ファイアーフライ

The purpose of cutting techniques

It is a Style which has less Graduation in side and gradually increases in the back.
The haircut is started at the side.



7. ミドルセクションをバックまで切ります。



日本語表記

前項の延長でバックセクションまで切り進めます。この時、頭が丸い為、斜めのサブセクションは縦に近くなってきますので、必要に応じて斜めに引きなおしてください。アンダーセクション同様にセンターを少し通り過ぎるところまで切り進めます。

For English

Continue to the back sections changing the angle more vertical than the sides but maintaining a slight diagonal angle. Adjust the angle of your fingers for more graduation and control based on your design.

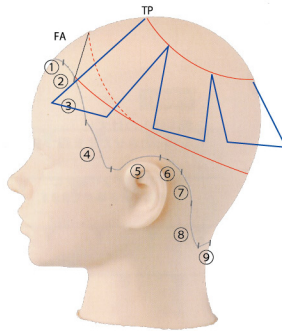
8. 右側サイドも手順 5 ～ 6 同様にして切ります。



前項手順 5 ～ 6 迄を参考にして、右側サイドを切り進めます。バック部反対側まできり進めるとセンター周辺はクロスチェックされることになり、切りながら左右の長さの調整を行います。

Continue the other side the same way repeating steps 1-7.

9. トップメインセクションを切ります。



最終的なトップセクションの髪は横スライスにて、ミドルセクションで切った髪をガイドに乗せて切るイメージで切りましょう。場合によっては、斜めのサブセクションを引いて切っても問題ありません。パネルは頭角の高さから上には持ち上げて切らないように注意しましょう。

Connect the front fringe area to the guideline at the side. Make sure there is no elevation in this haircut because there is no layering just graduation.

Your Training Memo

Blank lines for training memo.

